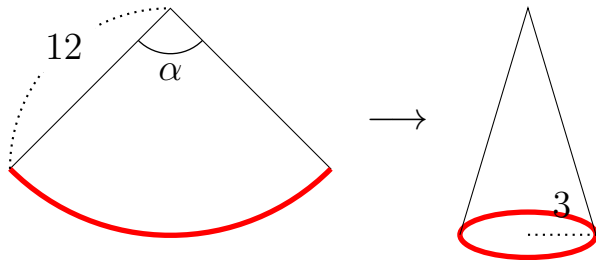


三角関数

0500. 扇形の弧の長さや面積

半径 12 の円から、中心角 α の扇形を切り取って円錐を作る。この円錐の底面の半径が 3 になるとき、 α を求めよ。



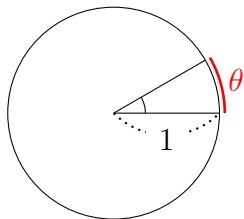
今回の学習目標

弧度法の利点：角度が長さと直接的に関係

- 扇形の弧の長さ、面積の公式を改めて見直す

扇形の弧の長さや面積

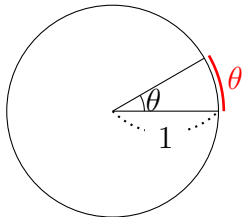
弧度法で角の大きさを表すと、「円周の長さ」や「扇形の面積」がすぐにわかる。



半径 1 のとき

扇形の弧の長さや面積

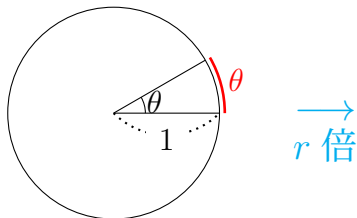
弧度法で角の大きさを表すと、「円周の長さ」や「扇形の面積」がすぐにわかる。



半径 1 のとき
弧の長さ θ のときの角 θ

扇形の弧の長さや面積

弧度法で角の大きさを表すと、「円周の長さ」や「扇形の面積」がすぐにわかる。

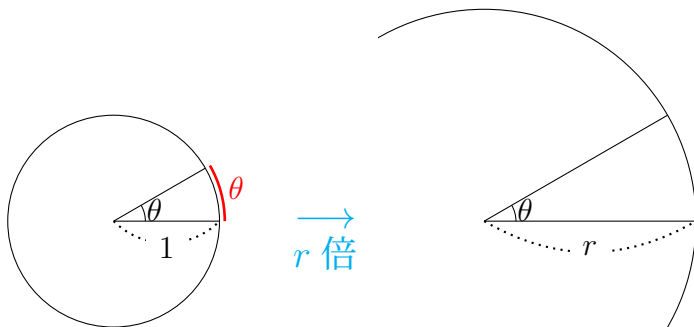


半径 1 のとき

弧の長さ θ のときの角 θ

扇形の弧の長さや面積

弧度法で角の大きさを表すと、「円周の長さ」や「扇形の面積」がすぐにわかる。

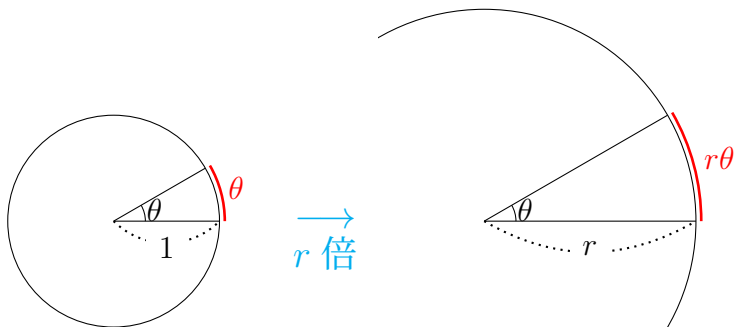


半径 1 のとき
弧の長さ θ のときの角 θ

半径 r のとき

扇形の弧の長さや面積

弧度法で角の大きさを表すと、「円周の長さ」や「扇形の面積」がすぐにわかる。

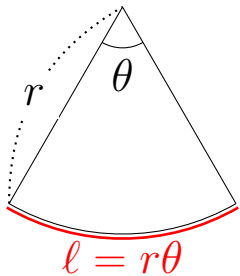


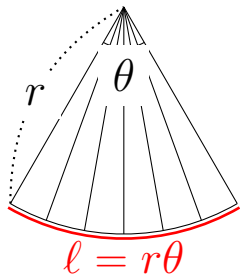
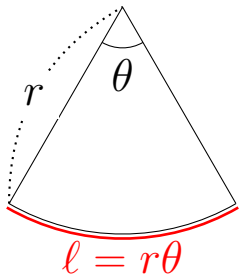
半径 1 のとき

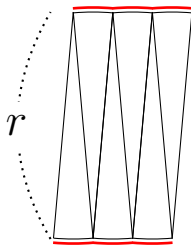
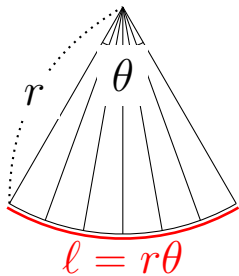
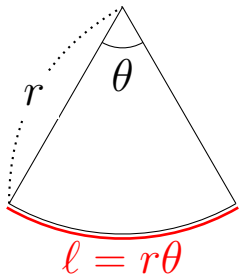
弧の長さ θ のときの角 θ

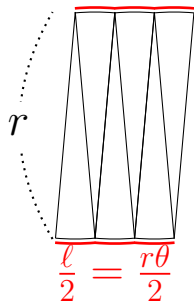
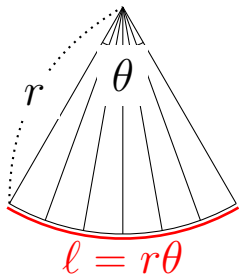
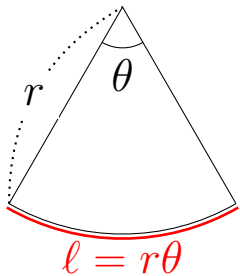
半径 r のとき

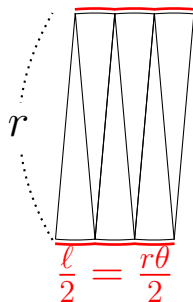
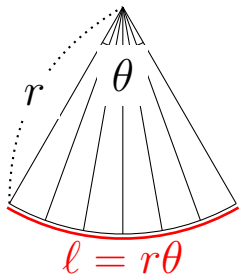
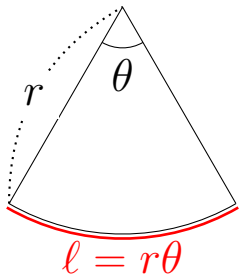
角 θ の弧の長さ $r\theta$











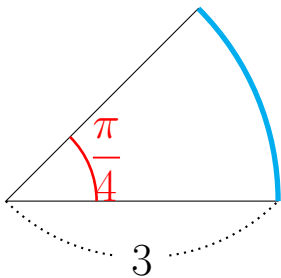
弧度法：弧の長さ と 扇形の面積

弧の長さ $l = r\theta$

扇形の面積 $S = \frac{1}{2}lr = \frac{1}{2}r^2\theta$

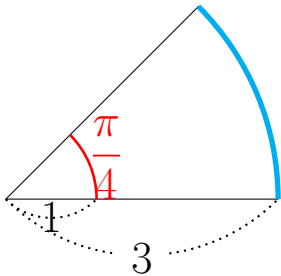
例 1

半径 3、中心角 $\frac{\pi}{4}$ の扇形の弧の長さ ℓ と面積 S を求めよ。



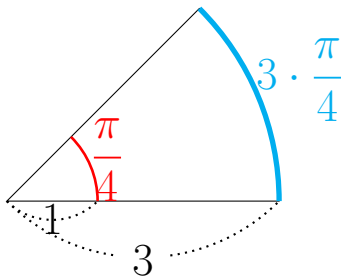
例 1

半径 3、中心角 $\frac{\pi}{4}$ の扇形の弧の長さ ℓ と面積 S を求めよ。



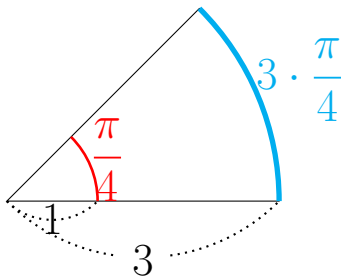
例 1

半径 3、中心角 $\frac{\pi}{4}$ の扇形の弧の長さ ℓ と面積 S を求めよ。



例 1

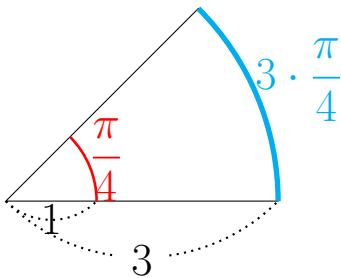
半径 3、中心角 $\frac{\pi}{4}$ の扇形の弧の長さ ℓ と面積 S を求めよ。



$$\ell = \frac{3\pi}{4},$$

例 1

半径 3、中心角 $\frac{\pi}{4}$ の扇形の弧の長さ ℓ と面積 S を求めよ。

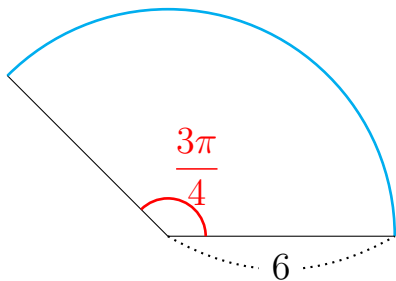


$$\ell = \frac{3\pi}{4}, \quad S = 3 \times \frac{1}{2} \cdot \frac{3\pi}{4} = \frac{9\pi}{8}$$

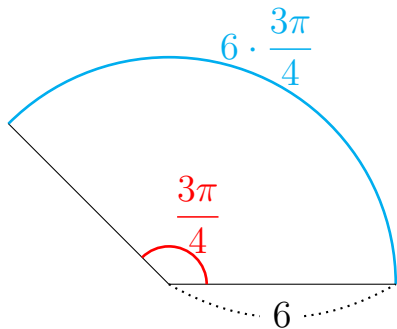
ビデオを止めて問題を解いてみよう

問 1 半径 6、中心角 $\frac{3}{4}\pi$ の扇形の弧の長さ と面積
を求めよ。

問 1 半径 6、中心角 $\frac{3}{4}\pi$ の扇形の弧の長さ と面積を求めよ。

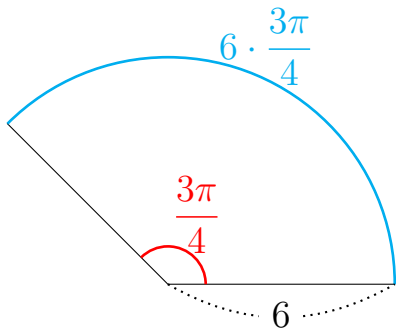


問 1 半径 6、中心角 $\frac{3}{4}\pi$ の扇形の弧の長さ と面積を求めよ。



問 1

半径 6、中心角 $\frac{3}{4}\pi$ の扇形の弧の長さ と面積を求めよ。

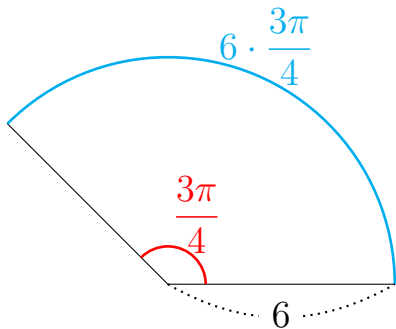


$$\ell = 6 \times \frac{3}{4}\pi = \frac{9}{2}\pi$$



問 1

半径 6、中心角 $\frac{3}{4}\pi$ の扇形の弧の長さ と面積を求めよ。

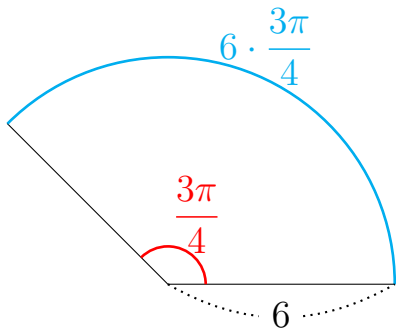


$$\ell = 6 \times \frac{3}{4}\pi = \frac{9}{2}\pi$$

$$S = \frac{1}{2} \cdot 6 \times \frac{9}{2}\pi = \frac{27}{2}\pi$$

問 1

半径 6、中心角 $\frac{3}{4}\pi$ の扇形の弧の長さ と面積を求めよ。



$$\ell = 6 \times \frac{3}{4}\pi = \frac{9}{2}\pi$$

$$S = \frac{1}{2} \cdot 6 \times \frac{9}{2}\pi = \frac{27}{2}\pi$$

答 $\ell = \frac{9}{2}\pi, \quad S = \frac{27}{2}\pi$

例 2 次の値を求めよ。

(1) 半径が 5 で、弧の長さが $\frac{5\pi}{3}$ の扇形の中心角 θ

(2) 中心角が $\frac{2\pi}{3}$ で、面積が $\frac{32\pi}{3}$ の扇形の半径 r



例 2 次の値を求めよ。

(1) 半径が 5 で、弧の長さが $\frac{5\pi}{3}$ の扇形の中心角 θ
弧の長さを ℓ とすると、 $\ell = r\theta$ であるから、

(2) 中心角が $\frac{2\pi}{3}$ で、面積が $\frac{32\pi}{3}$ の扇形の半径 r



例 2 次の値を求めよ。

(1) 半径が 5 で、弧の長さが $\frac{5\pi}{3}$ の扇形の中心角 θ

弧の長さを ℓ とすると、 $\ell = r\theta$ であるから、

$$\frac{5\pi}{3} = 5 \cdot \theta$$

(2) 中心角が $\frac{2\pi}{3}$ で、面積が $\frac{32\pi}{3}$ の扇形の半径 r



例 2 次の値を求めよ。

(1) 半径が 5 で、弧の長さが $\frac{5\pi}{3}$ の扇形の中心角 θ

弧の長さを ℓ とすると、 $\ell = r\theta$ であるから、

$$\frac{5\pi}{3} = 5 \cdot \theta$$

答 $\theta = \frac{\pi}{3}$

(2) 中心角が $\frac{2\pi}{3}$ で、面積が $\frac{32\pi}{3}$ の扇形の半径 r



例 2 次の値を求めよ。

(1) 半径が 5 で、弧の長さが $\frac{5\pi}{3}$ の扇形の中心角 θ

弧の長さを ℓ とすると、 $\ell = r\theta$ であるから、

$$\frac{5\pi}{3} = 5 \cdot \theta$$

答 $\theta = \frac{\pi}{3}$

(2) 中心角が $\frac{2\pi}{3}$ で、面積が $\frac{32\pi}{3}$ の扇形の半径 r

面積を S とすると、 $S = \frac{1}{2}r^2\theta$ であるから、



例 2 次の値を求めよ。

(1) 半径が 5 で、弧の長さが $\frac{5\pi}{3}$ の扇形の中心角 θ

弧の長さを ℓ とすると、 $\ell = r\theta$ であるから、

$$\frac{5\pi}{3} = 5 \cdot \theta$$

答 $\theta = \frac{\pi}{3}$

(2) 中心角が $\frac{2\pi}{3}$ で、面積が $\frac{32\pi}{3}$ の扇形の半径 r

面積を S とすると、 $S = \frac{1}{2}r^2\theta$ であるから、

$$\frac{32\pi}{3} = \frac{1}{2}r^2 \cdot \frac{2\pi}{3}$$



例 2 次の値を求めよ。

(1) 半径が 5 で、弧の長さが $\frac{5\pi}{3}$ の扇形の中心角 θ

弧の長さを ℓ とすると、 $\ell = r\theta$ であるから、

$$\frac{5\pi}{3} = 5 \cdot \theta$$

答

 $\theta = \frac{\pi}{3}$

(2) 中心角が $\frac{2\pi}{3}$ で、面積が $\frac{32\pi}{3}$ の扇形の半径 r

面積を S とすると、 $S = \frac{1}{2}r^2\theta$ であるから、

$$\begin{aligned}\frac{32\pi}{3} &= \frac{1}{2}r^2 \cdot \frac{2\pi}{3} \\ r^2 &= 32\end{aligned}$$

例 2 次の値を求めよ。

(1) 半径が 5 で、弧の長さが $\frac{5\pi}{3}$ の扇形の中心角 θ

弧の長さを ℓ とすると、 $\ell = r\theta$ であるから、

$$\frac{5\pi}{3} = 5 \cdot \theta$$

答 $\theta = \frac{\pi}{3}$

(2) 中心角が $\frac{2\pi}{3}$ で、面積が $\frac{32\pi}{3}$ の扇形の半径 r

面積を S とすると、 $S = \frac{1}{2}r^2\theta$ であるから、

$$\frac{32\pi}{3} = \frac{1}{2}r^2 \cdot \frac{2\pi}{3}$$
$$r^2 = 32$$

答 $r = 4\sqrt{2}$



ビデオを止めて問題を解いてみよう

問 2 次の値を求めよ。

- (1) 中心角が $\frac{\pi}{6}$ で弧の長さが $\frac{5\pi}{2}$ の扇形の半径 r
- (2) 半径が 4、面積が 6π の扇形の中心角 θ



問 2 次の値を求めよ。

(1) 中心角が $\frac{\pi}{6}$ で弧の長さが $\frac{5\pi}{2}$ の扇形の半径 r

問 2 次の値を求めよ。

- (1) 中心角が $\frac{\pi}{6}$ で弧の長さが $\frac{5\pi}{2}$ の扇形の半径 r
弧の長さを ℓ とすると、 $\ell = r\theta$ であるから、



問 2 次の値を求めよ。

(1) 中心角が $\frac{\pi}{6}$ で弧の長さが $\frac{5\pi}{2}$ の扇形の半径 r

弧の長さを ℓ とすると、 $\ell = r\theta$ であるから、

$$\frac{5\pi}{2} = r \cdot \frac{\pi}{6}$$



問 2 次の値を求めよ。

(1) 中心角が $\frac{\pi}{6}$ で弧の長さが $\frac{5\pi}{2}$ の扇形の半径 r

弧の長さを ℓ とすると、 $\ell = r\theta$ であるから、

$$\frac{5\pi}{2} = r \cdot \frac{\pi}{6}$$

答	$r = 15$
---	----------



問 2 次の値を求めよ。

(1) 中心角が $\frac{\pi}{6}$ で弧の長さが $\frac{5\pi}{2}$ の扇形の半径 r

弧の長さを ℓ とすると、 $\ell = r\theta$ であるから、

$$\frac{5\pi}{2} = r \cdot \frac{\pi}{6}$$

答	$r = 15$
---	----------

(2) 半径が 4、面積が 6π の扇形の中心角 θ

問 2 次の値を求めよ。

(1) 中心角が $\frac{\pi}{6}$ で弧の長さが $\frac{5\pi}{2}$ の扇形の半径 r

弧の長さを ℓ とすると、 $\ell = r\theta$ であるから、

$$\frac{5\pi}{2} = r \cdot \frac{\pi}{6}$$

答

$$r = 15$$

(2) 半径が 4、面積が 6π の扇形の中心角 θ

面積を S とすると、 $S = \frac{1}{2}r^2\theta$ であるから、



問 2 次の値を求めよ。

(1) 中心角が $\frac{\pi}{6}$ で弧の長さが $\frac{5\pi}{2}$ の扇形の半径 r

弧の長さを ℓ とすると、 $\ell = r\theta$ であるから、

$$\frac{5\pi}{2} = r \cdot \frac{\pi}{6}$$

答

$$r = 15$$

(2) 半径が 4、面積が 6π の扇形の中心角 θ

面積を S とすると、 $S = \frac{1}{2}r^2\theta$ であるから、

$$6\pi = \frac{1}{2} \cdot 4^2\theta$$



問 2 次の値を求めよ。

- (1) 中心角が $\frac{\pi}{6}$ で弧の長さが $\frac{5\pi}{2}$ の扇形の半径 r

弧の長さを ℓ とすると、 $\ell = r\theta$ であるから、

$$\frac{5\pi}{2} = r \cdot \frac{\pi}{6}$$

答 $r = 15$

- (2) 半径が 4、面積が 6π の扇形の中心角 θ

面積を S とすると、 $S = \frac{1}{2}r^2\theta$ であるから、

$$6\pi = \frac{1}{2} \cdot 4^2\theta$$

答 $\theta = \frac{3}{4}\pi$



ビデオを止めて問題を解いてみよう

問 3 半径 12 の円から、中心角 α の扇形を切り取って円錐を作る。この円錐の底面の半径が 3 になるとき、 α を求めよ。

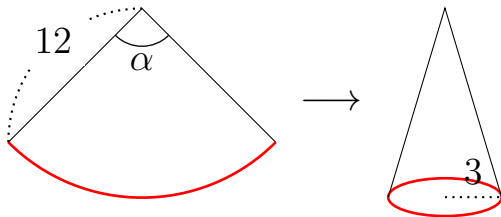
問 3

半径 12 の円から、中心角 α の扇形を切り取って円錐を作る。この円錐の底面の半径が 3 になるとき、 α を求めよ。



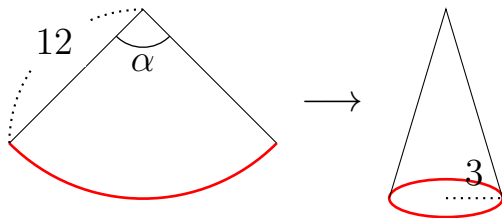
問 3

半径 12 の円から、中心角 α の扇形を切り取って円錐を作る。この円錐の底面の半径が 3 になるとき、 α を求めよ。



問 3

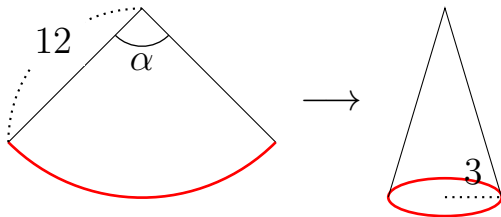
半径 12 の円から、中心角 α の扇形を切り取って円錐を作る。この円錐の底面の半径が 3 になるとき、 α を求めよ。



扇形の弧の長さが、円錐の底面の円周と等しくなる。

問 3

半径 12 の円から、中心角 α の扇形を切り取って円錐を作る。この円錐の底面の半径が 3 になるとき、 α を求めよ。

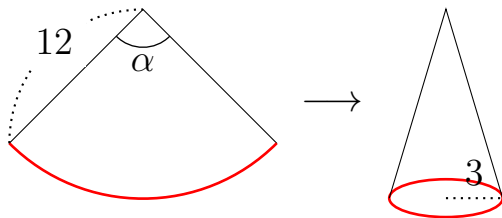


扇形の弧の長さが、円錐の底面の円周と等しくなる。

扇形の弧の長さ： $\ell = 12\alpha$

問 3

半径 12 の円から、中心角 α の扇形を切り取って円錐を作る。この円錐の底面の半径が 3 になるとき、 α を求めよ。



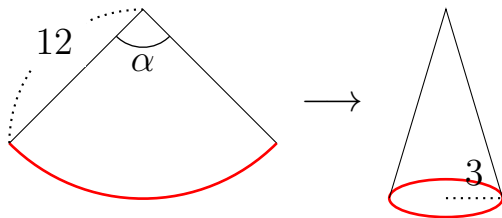
扇形の弧の長さが、円錐の底面の円周と等しくなる。

扇形の弧の長さ： $\ell = 12\alpha$

円錐の底面の円周： $3 \times 2\pi = 6\pi$

問 3

半径 12 の円から、中心角 α の扇形を切り取って円錐を作る。この円錐の底面の半径が 3 になるとき、 α を求めよ。



扇形の弧の長さが、円錐の底面の円周と等しくなる。

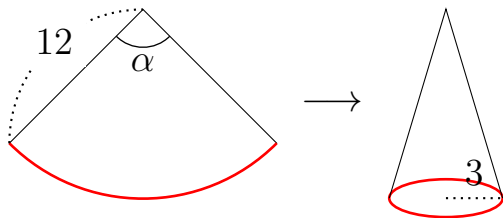
扇形の弧の長さ： $\ell = 12\alpha$

円錐の底面の円周： $3 \times 2\pi = 6\pi$

よって、 $12\alpha = 6\pi$

問 3

半径 12 の円から、中心角 α の扇形を切り取って円錐を作る。この円錐の底面の半径が 3 になるとき、 α を求めよ。



扇形の弧の長さが、円錐の底面の円周と等しくなる。

扇形の弧の長さ： $\ell = 12\alpha$

円錐の底面の円周： $3 \times 2\pi = 6\pi$

よって、 $12\alpha = 6\pi$

$$\boxed{\text{答}} \quad \alpha = \frac{\pi}{2}$$

今回の学習目標

弧度法の利点：角度が長さと直接的に関係

- 扇形の弧の長さ、面積の公式を改めて見直す